

2021.07.16

InterRisk Thailand Flood Report <2021 No.03>

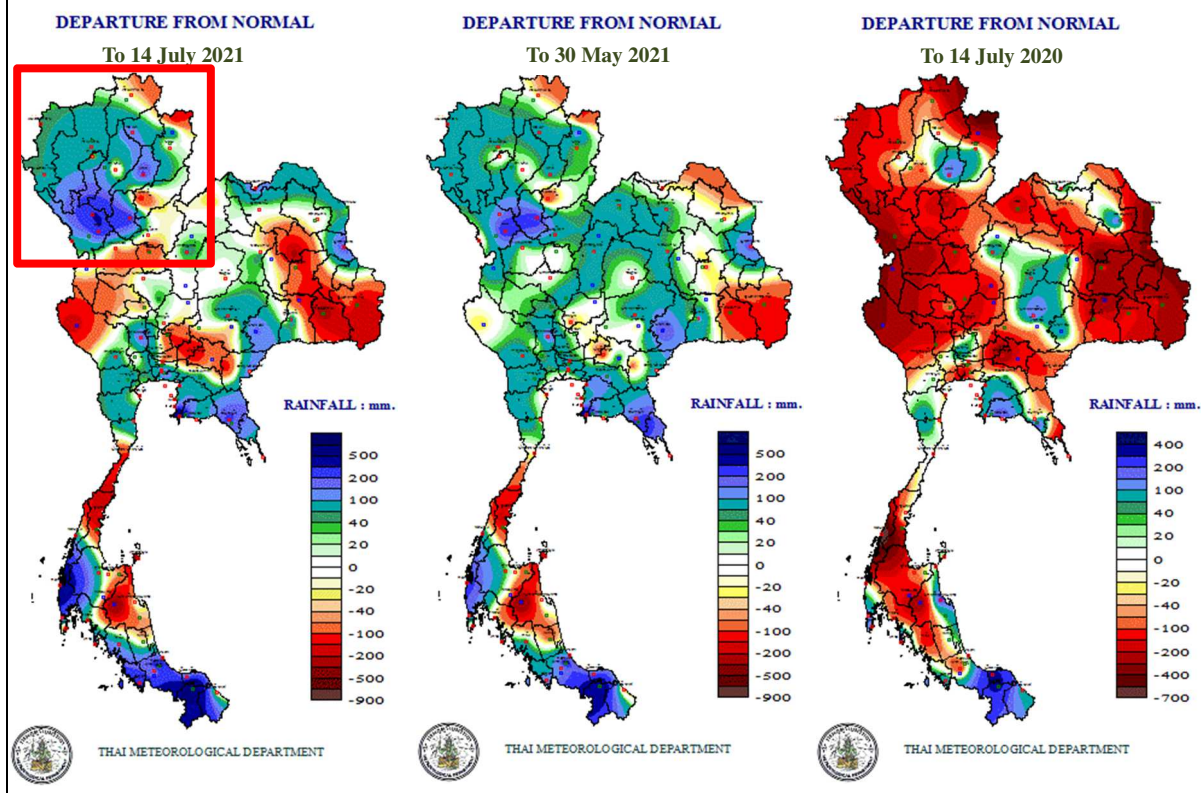
タイの渇水・洪水情報

概要

- ✓ 6月の降雨量は想定を下回り、累積降雨量が平年を下回る地域が拡大しています。
- ✓ チャオプラヤ川上流域の主要ダムの水量は、依然、低いレベルが継続しており、一部のダムでは貯水容量の10%を下回っています。
- ✓ チャオプラヤ川の水位も依然として低いレベルが継続しています。
- ✓ バンコクや工業地帯等では、洪水対策への対応が進められています。

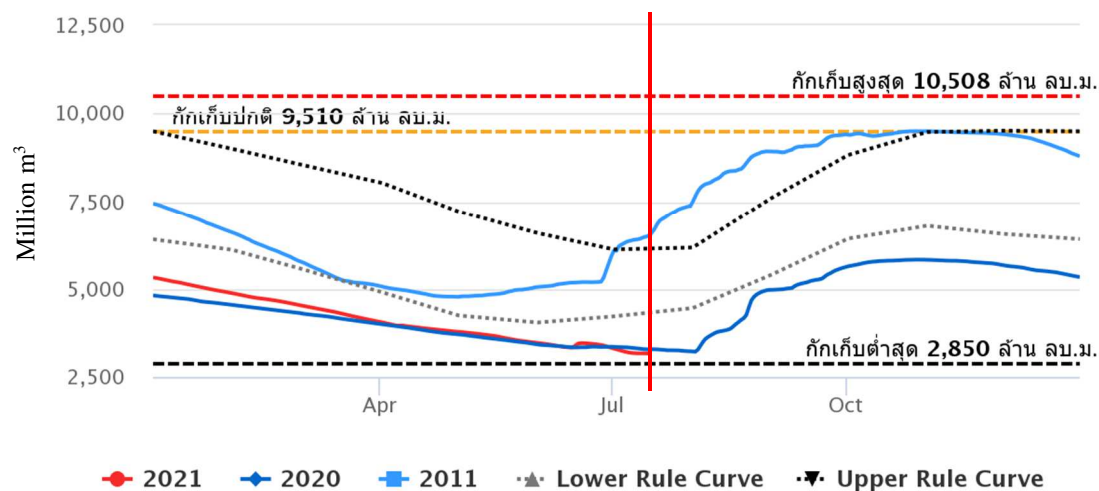
降雨量

- ✓ 下図はそれぞれ、(左) 2021年1月1日～7月14日、(中央) 2021年1月1日～5月30日、(右) 2020年1月1日～7月14日の累積降雨量の平年(直近30年の平均降雨量)との差を示しています。
- ✓ 6月の降雨量は予測を下回り、タイ北東部、中央部で累積降雨量が平年を下回るエリアが拡大しています(左図と中央図の比較)。
- ✓ 昨年7月14日の時点ではタイ全土で累積降雨量が平年を下回っており、今年の累積降雨量は未だ昨年を上回っていますが、今後、チャオプラヤ川の主要ダムが位置するタイ北部(下図赤線枠のエリア)の降雨量が想定を下回ると、今年の乾季も水不足が懸念される状況となる可能性があります。

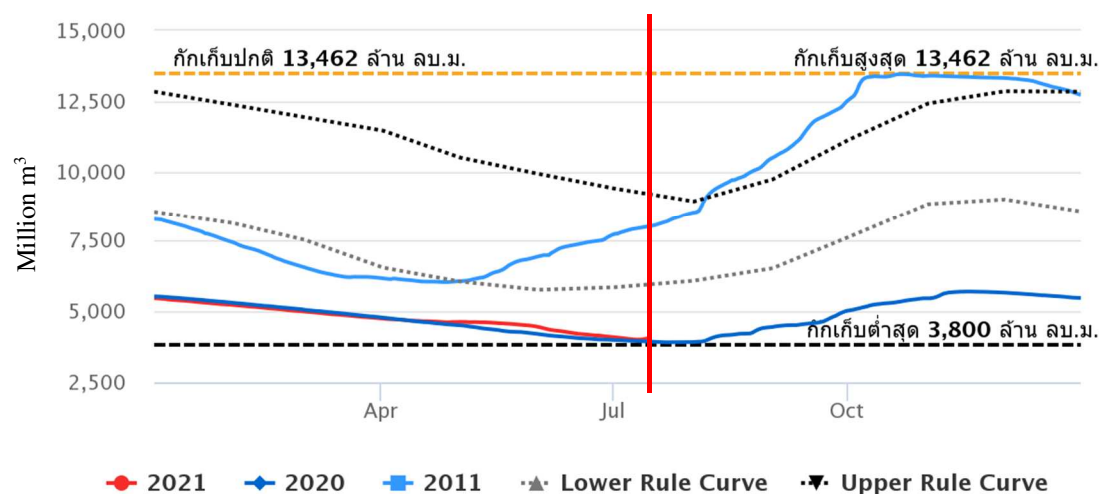


ダム貯水量（Sirikit ダム、Bhumibol ダム）

貯水量：Sirikit ダム（貯水率 33%：2021 年 7 月 15 日時点）



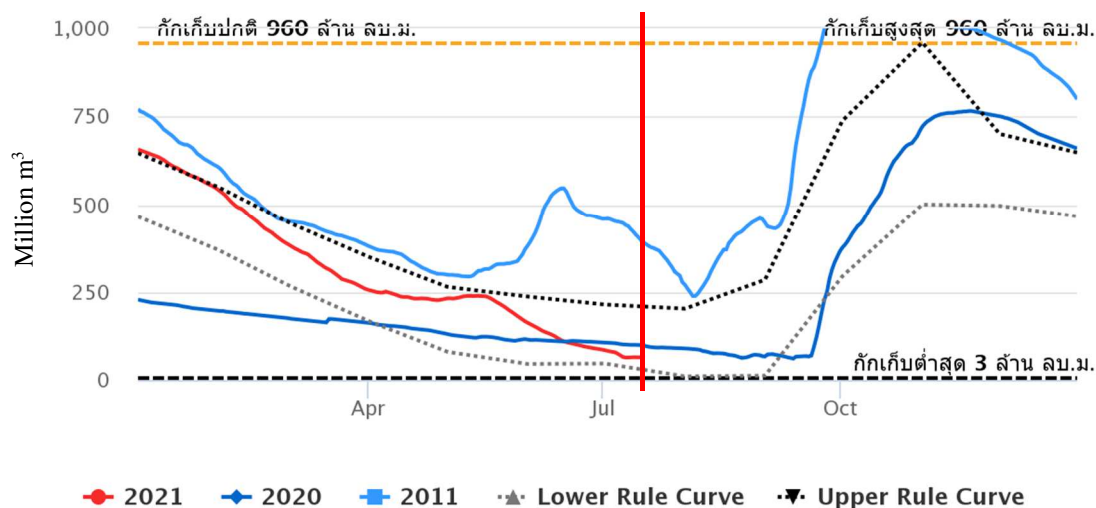
貯水量：Bhumibol ダム（貯水率 30%：2021 年 7 月 15 日時点）



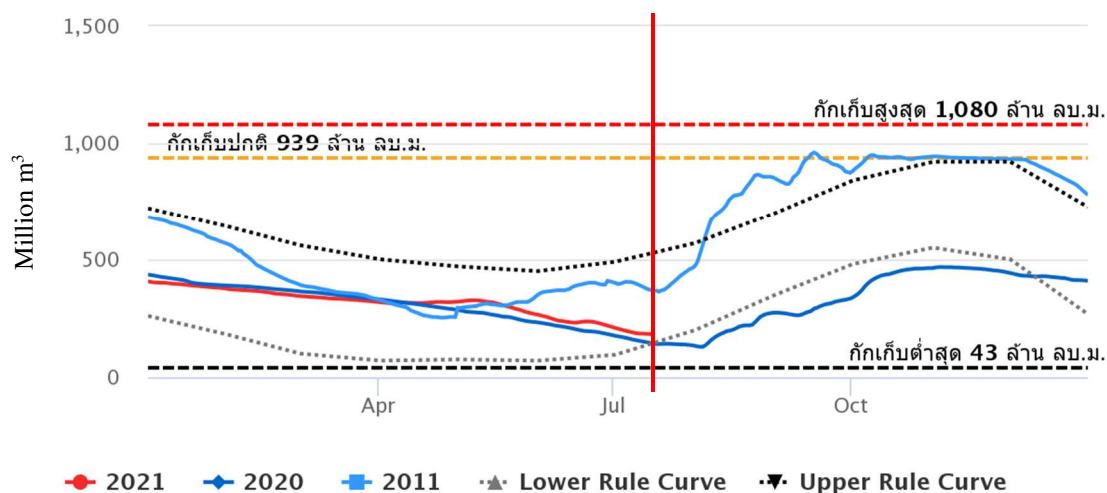
5 月から 6 月前半にかけて貯水量が若干増加したものの、6 月後半には Sirikit ダム、Bhumibol ダムともに貯水量は減少傾向に戻り、貯水量の下限の目安（30%）にほぼ達しました。現在の貯水量は大規模な洪水が発生した 2011 年よりはるかに少ない状況です。

ダム貯水量 (Pasak ダム、Kwaenoi ダム)

貯水量 : Pasak ダム (貯水率 7% : 2021 年 7 月 15 日時点)



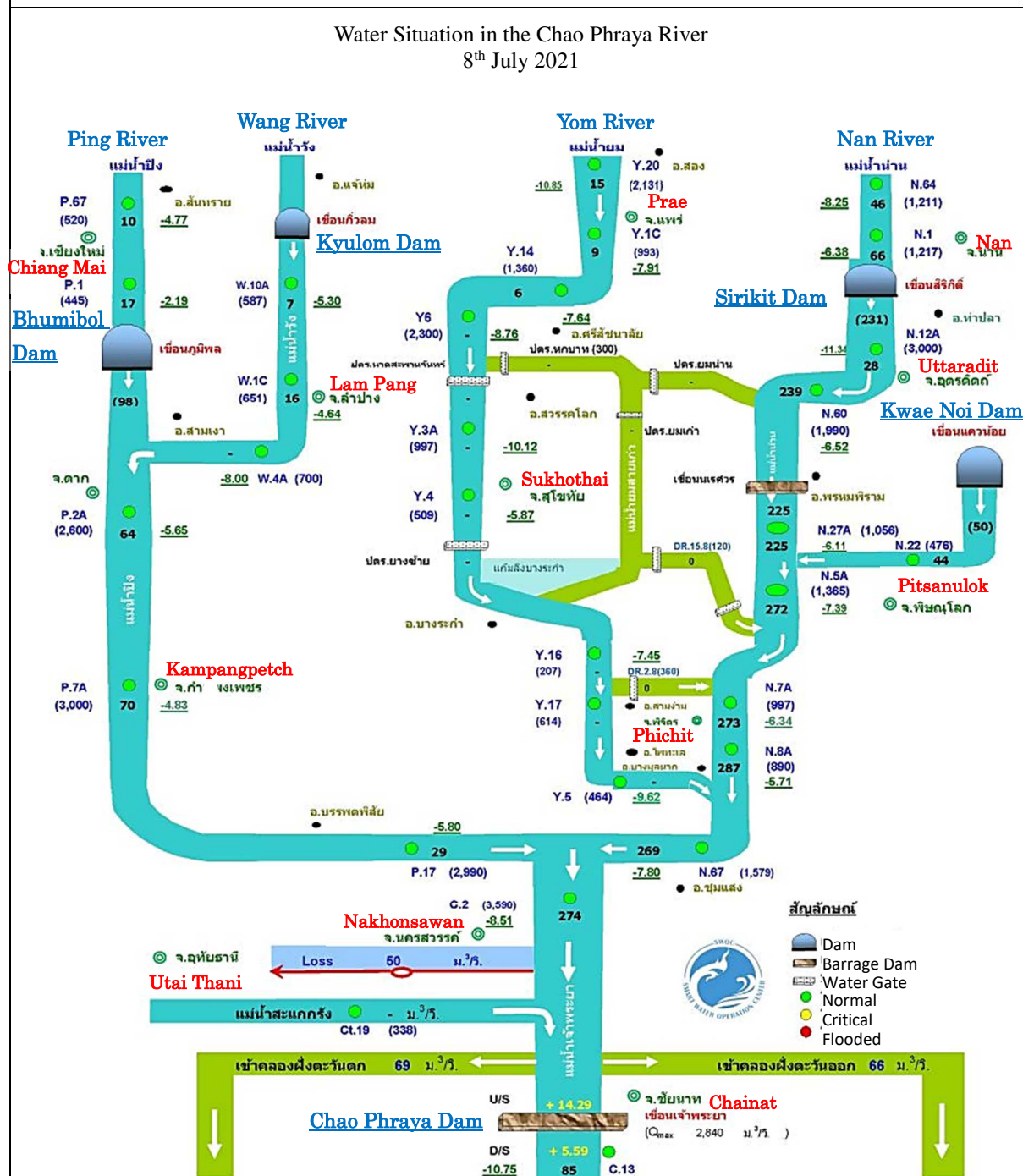
貯水量 : Kwaenoi ダム (貯水率 19% : 2021 年 7 月 15 日時点)



Pasak ダム、Kwaenoi ダムともに貯水量は減少傾向にあり、特に Pasak ダムでは昨年を下回って過去 20 年間で最も少ない貯水量となっています。これは、タイ中央部の降雨量不足に起因していると考えられます。このため、Pasak ダムからの農業用水の供給が制限されています。

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流：2021年7月8日時点）

チャオプラヤ川上流の水位は5月末から若干増加していますが、主要河川（Ping 川、Wang 川、Yom 川、Nan 川）の水位は依然低い状態です。



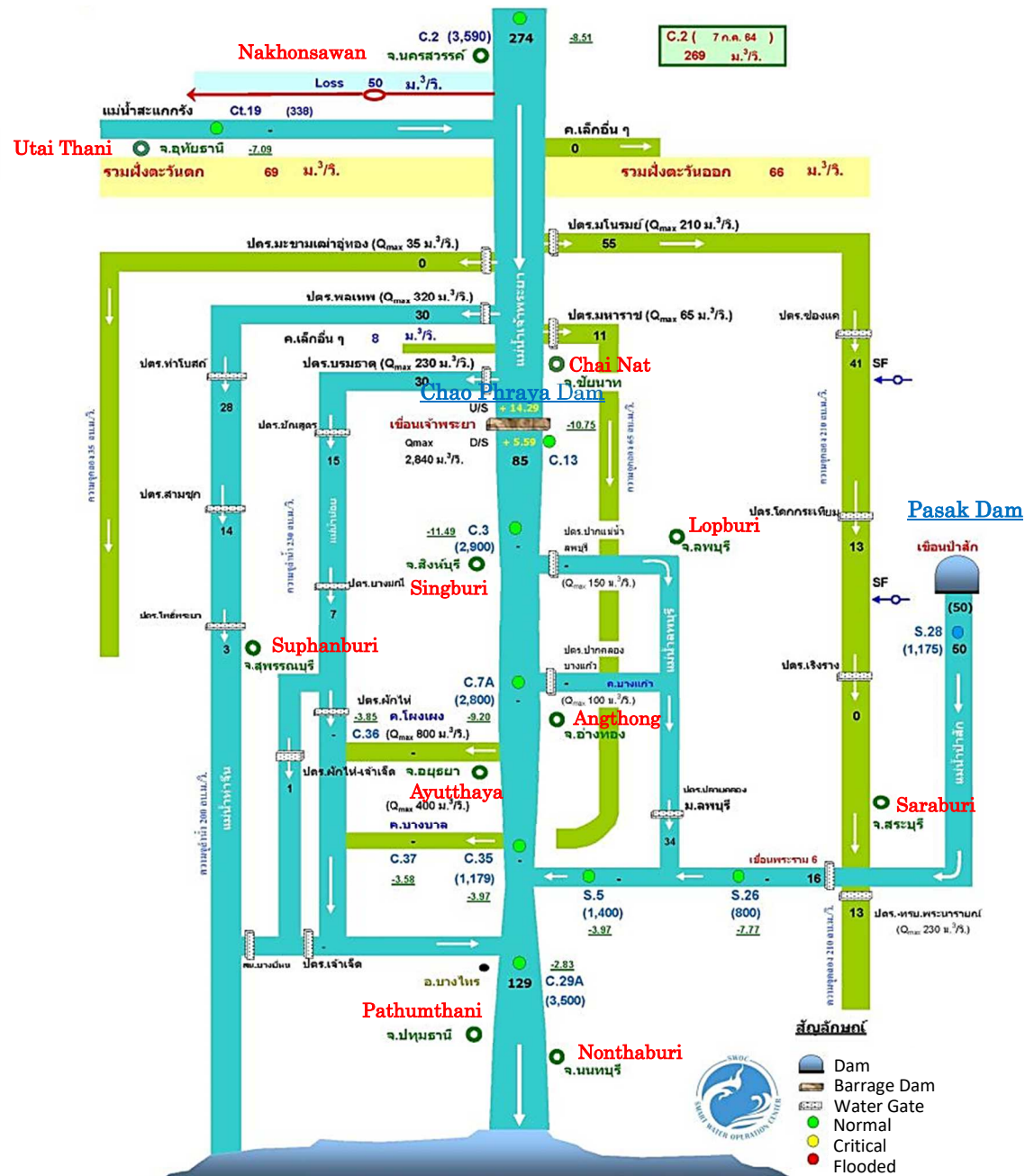
【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（ m^3/sec ）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③上記②に付随する「アルファベット+数値（例：N.67）」：観測所の名称
- ④緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防天端から河川水位までの距離（0になった場合、洪水が発生）

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流：2021 年 7 月 8 日時点）

チャオプラヤ川下流の水位は 5 月末から若干増加しています。全ての観測点で” Normal（洪水危険なし）” の状態です。

Water Situation in the Chao Phraya River 8th July 2021



【備考】

- ① 河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ② 上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③ 上記②に付随する「アルファベット＋数値（例：N.67）」：観測所の名称
- ④ 緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防天端から河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

参照

https://www.tmd.go.th/monthly_forecast.php

<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/yearRain.php>

<http://www.thaiwater.net/water/dam/large>

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_up.php?cal2=08072021

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=08072021

<https://www.thairath.co.th/news/local/central/2135142>

<https://www.thairath.co.th/news/local/bangkok/2115107>

MS&AD インターリスク総研株式会社は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

MS&AD インターリスク総研（株） 総合企画部 国際業務グループ

TEL.03-5296-8920

<https://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower, South Sathorn Road, Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand

TEL: +66-(0)-2679-5276

FAX: +66-(0)-2679-5278

<https://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright MS&AD インターリスク総研株式会社 2021